

好きな食べ物はヨーグルト！
積み木で遊ぶことがだいすき。今は階段に興味があるんだ～★



山本 かたで 楓です★

こんにちは あかちゃん

お父さん お母さん
裕貴さん 由佳さん
◆誕生時の身長・体重
50.0cm・3,392 g
◆令和 7 年 8 月 21 日生まれ
◆1 歳 0 カ月

おかあさんからひとこと

お兄ちゃん、お姉ちゃんに囲まれて、毎日楽しく過ごしています。最近では、一人遊びに集中できるようになってきて、成長を感じています。これからも家族みんなの宝物として、のびのび大きくなってね。



人とまちを元気に！ YOSAKOIで恵庭を盛り上げる

べにがらす
恵庭紅鴉（相馬 ゆき 代表）



あちこちで夏祭りが開催されるこのシーズン。そんな中、お祭りを大いに盛り上げ、私たちを元気な気持ちにさせてくれるYOSAKOIの演舞。恵庭で25年以上、まちを活気づけ、躍進し続けているのが、市民YOSAKOIソーランチームの「恵庭紅鴉」です。今回は、これまでや日々の活動、魅力などについて、「恵庭紅鴉」代表の相馬ゆきさんと事務局長の相馬伸太郎さんにインタビューしました。

「恵庭紅鴉」のあゆみ

チーム発足は1999年。立ち上げメンバーは、恵庭の新しい魅力づくりとして、市民と一緒に参加することができ、まちの活性化にもつながるように、当時流行していたYOSAKOIをやってみようと考え、活動をスタート。現在は、恵庭になくてはならないチームにまで成長しています。発足当時中学生だった代表の相馬ゆきさんは、この時からの初期メンバーで、今は代表としてメンバーの指導や振り付けの考案を行っています。またチームは、毎年6月に札幌で開催されているYOSAKOI

ソーラン祭りに、2000年に初出場。25 回目の出場となった今年は、2年連続でファイナルコンテストに進出し、優秀賞などを受賞。ジュニア部門でもジュニア大会準大賞を受賞しました。

地域とともに

現在は総勢約170人で活動をしている恵庭紅鴉のメイン活動は、恵庭や道内各地で行われるイベント、セレモニー、お祭りなどで演舞を披露すること。それに加えて、市内の幼稚園、小学校の授業などで演舞を教え、YOSAKOIの楽しさを広めています。また、どの世代の人たちにも楽しんでもらいたいという思いから、イベントも運





2023年7月にオープンし、今年3周年を迎えた大人気の庶民派イタリア料理店。パスタ、デザートなどを含めたコース料理を手軽に楽しむことができ、日常の中でちょっとしたぜいたくな気分を味わえる。



※このコーナーは恵庭商工会議所会員のお店を紹介します

イタリア料理 プラネタリオ

★データ★

住 所：栄恵町1-2
レジデンスアルファ1階
電 話：25-9988
営業時間：11時30分～14時30分
18時～21時
※月曜定休(不定休あり)



白木 久善 店長

イチオシは看板メニューの「漁師風トマトソースパスタ（ペスカトーレ）」です。具材はエビ、イカ、アサリで、自家製のトマトソースなどを使用しています。だしにもこだわり、味わい深く、パンチがある一品です！



営。YOSAKOIソーラン祭り出場前に行く「恵庭出陣式」、「えにわYOSAKOIわくわくフェスティバル」、「しままつ鳴子まつり」など、地元の人たちと協力し、地域との絆を育んでいます。

活動に取り組む魅力

二人は「恵庭紅鴉の理念として、恵庭の活性化・市民交流・青少年健全育成の3つを大切に活動をしています」と話します。伸太郎さんは「市民7万人の心を震わせるのは高いハードルですが、YOSAKOIはそのハードルを低くし、感動させることができます」と語ります。「みんなそれぞれ



が恵庭の魅力を伝えたい、まちのにぎわいの一つになれば、という思いをこめてパフォーマンスしているからこそ。小学生から大人まで、みんながその活動の主役となって、誰かを喜ばせることができるチャンスがあるんです」。

ゆきさんは「大きなチームには支部があり、場所を分けて練習することもあります。私たちは支部を作らずに、恵庭で活動を行うことにこだわっています」と言います。チームは小学3年生から68歳までと世代の幅が広く、普段から全員が一緒に練習を行っています。また、10人ずつほどの班分けをしているため、全体の懇親会のほか、班のみんなでオフの日遊びに行くなど、練習の場以外でも交流を深めています。



チーム内には、恵庭を愛し、恵庭のためになりたいという思いを持った人たちによる家族のような雰囲気があり、全員で挑

戦し続けられる環境があります。また、活動の魅力は、ただうまく演舞ができるようになることだけではありません。表現力、コミュニケーション力、積極性など、活動から得た学びを普段の生活や将来に生かすことができます。このことが、ジュニアから始めて、大人になっても続けている人が多い要因の一つとなっています。



咲かせ続ける笑顔の花！

ゆきさんは「日々、動くパワースポットのような気持ちで、皆さんが元気になって、明日からも頑張ろうと思えるようにと意識しています。いつかはYOSAKOIソーラン祭りで大賞を取りたいという気持ちもありますが、それよりも応援してくれる皆さんのために活動し、一人でも多くの市民の皆さんと一緒に踊って楽しんでもらったり、応援したいと思ってもらえるような、ずっと続くチームでありたいです。喜んでくれる人の数で一番になりたいです！」と笑顔で語りました。



市民の皆さんへメッセージ！



さまざまな世代の人たちが活躍していて、幸せ、感動、喜びを感じられる活動がここにあり、人生を豊かにします。ぜひ生で演舞を見て、動画では伝わらない感動、その場でしか感じられないことを楽しんでもらえたらうれしいです！

チームのメンバーを通年募集しています！
まずは日々の活動の様子をのぞいてみませんか？
「恵庭紅鴉」インスタはこちら▶▶▶

